

市立札幌病院

所属メンバー

小児科

- ・川村 信明 (部長、昭和 54 年卒)
- ・須藤 章 (副部長、平成 3 年卒)
- ・佐野 仁美 (医長、平成 3 年卒)
- ・斎田 吉伯 (医長、平成 5 年卒)
- ・城 和歌子 (副医長、平成 11 年卒)
- ・本間多恵子 (副医長、平成 16 年卒、非医会員)
- ・提嶋 久子 (兼任・副医長、平成 9 年卒)

新生児内科

- ・中島 健夫 (部長、昭和 53 年卒)
- ・水島 正人 (副部長、平成 4 年卒)
- ・野呂 歩 (医長、平成 8 年卒)
- ・塩野 展子 (副医長、平成 8 年卒)
- ・里見 達郎 (副医長、平成 11 年卒)
- ・越田 慎一 (医師、平成 17 年卒)
- ・服部 司 (嘱託医師、昭和 48 年卒)

卒後臨床研修医

0～2 名

専門外来

- ・免疫・アレルギー外来 (×2/週、川村)
- ・神経外来 (×3/週、須藤)
- ・慢性(糖尿病・内分泌、腎臓)外来 (×3/週、佐野・城)
- ・心エコー外来 (×2/週、斎田)
- ・心臓外来 (×1/月、武田充人)
- ・未熟児外来 (×4/週、服部・中島)
- ・乳児健診 (×1/週)
- ・予防接種 (×1/週)

市立札幌病院

病院全体の医師数	203 人
小児科医師数	16 人 (うち非常勤 2 人)

病院全体の病床数	798 床
小児科病床数(NICU、ベビーを除く)	35 床
NICU 病床数	15 床
新生児病床数(NICU を除く)	21 床

NICU としての認定 あり

平均小児科外来数	44 人/日
平均時間外外来数	2 人/日 (小児科医が診察したものです)

年間入院患者数	776 人/年 (一般)、362 人/年 (新生児)
年間のべ入院患者数	5,738 人/年 (一般)、10,053 人/年 (新生児)
年間時間外入院患者数	356 人/年 (一般)、125 人/年 (新生児)

年間分娩数	759 人/年
年間低出生体重児(2,500g 未満)数	208 人/年
極低出生体重児(1,500g 未満)数	57 人/年
年間呼吸管理患者数	96 人/年 (新生児) + 6 人/年 (一般)

市立札幌病院

論文・著書など

1. 須藤 章、佐野仁美、川村信明：頻回の脳卒中様発作を呈した MELAS に対する L-アルギニン静注療法-有効な投与時期について. 脳と発達 46: 39-43, 2014
2. 川村信明、飯塚 進、高橋 豊、東館義仁、中田修二、富樫武弘、渡辺 徹：小児に対するインフルエンザ菌および肺炎球菌ワクチン接種の推進に関する調査研究-第 6 報-. 第 39 回札幌市医師会医学会誌 39: 117-118, 2014
3. 飯塚 進、渡辺 徹、中田修二、菊田英明、高橋 豊、東館義仁、母坪智行、椿原圭二、澤田博行、川村信明、新飯田裕一：小中学校・幼稚園・保育園における食物アナフィラキシー対策網（第 3 報）. 第 38 回札幌市医師会医学会誌 38: 123-124, 2014
4. 須藤 章、白石秀明、三國信啓：正常知能を有する薬剤抵抗性焦点未決定局に関連てんかん若年症例に対する迷走神経刺激療法の著効例. てんかんをめぐって 32: 53-59, 2014
5. 須藤 章、武田充人：Barth 症候群. 代謝性ミオパチー（診断と治療社）：135-138, 2014
6. Otsu M, Yamada M, Nakajima S, Kida M, Maeyama Y, Hatano N, Toita N, Takezaki S, Okura Y, Kobayashi R, Matsumoto Y, Tatsuzawa O, Tsuchida F, Kato S, Kitagawa M, Mineno J, Hershfield MS, Bali P, Candotti F, Onodera M, Kawamura N, Sakiyama Y and Ariga T: Outcomes in Two Japanese Adenosine Deaminase-Deficiency Patients Treated by Stem Cell Gene Therapy with No Cytoreductive Conditioning. J Clin Immunol 35: 384-398, 2015
7. Okura Y, Kawamura N, Okano M, Toita N, Takezaki S, Yamada M, Kobayashi I and Ariga T: Fusarium falciforme infection in a patient with chronic granulomatous disease: Unique long-term course of epidural abscess. Pediatr Int 57(1): e4-6, 2015

学会発表

全国学会

1. 石川幸辰、須藤 章、武田充人、石川悠加：ステロイド治療開始後に拡張型心筋症を発症した Duchenne 型筋ジストロフィーの一例. 第 56 回日本小児神経学会学術集会、浜松、2014/5/29-31
2. 小笠原真志、福村 忍、高山留美子、渡邊年秀、香取さやか、續 晶子、須藤 章：Macrocephaly-capillary malformation の 3 例. 第 56 回日本小児神経学会学術集会、浜松、2014/5/29-31

3. Takeda A, Yamazawa H, Takei K, Furukawa T, Izumi G, Abe J, Kikuchi Y, Manabe N and Sudo A: Pathophysiological insights into cardiac involvement in patients with Duchenne or Becker muscular dystrophy. 48th Annual Meeting of the Association for European Pediatric and Congenital Cardiology (AEPC2014), Helsinki (Finland), 2014/5/21-24
4. 野呂 歩、服部 司、中島健夫、水島正人、里見達郎、卯月ゆたか: 超低出生体重児における気道病変の合併と気管挿管中の炎症反応の関連について. 第 50 回日本周産期・新生児医学会学術集会、千葉、2014/7/15
5. 野呂 歩: 壊死性気管支炎後に気管軟化症を発症した超低出生体重児の一例. 第 47 回日本小児呼吸器学会、東京都、2014/10/24

地方学会

1. 野呂 歩、中島健夫、水島正人、塩野展子、里見達郎、越田慎一、本間多恵子: SiPAP で管理しえた骨形成不全症 (Ⅲ型) の超低出生体重児症例. 第 12 回北海道周産期談話会、札幌、2014/8/9
2. 野呂 歩: 壊死性気管支炎後に気管軟化症を発症した超低出生体重児の一例. 第 27 回北海道新生児談話会、札幌、2014/11/2
3. 越田慎一: B 群溶連菌 (GBS) による母子感染について. 平成 26 年度道央圏周産期医療研修会、札幌、2014/11/23
4. 中山加奈子、須藤 章、本間多恵子、城和歌子、斎田吉伯、佐野仁美、川村信明、鹿野智子、高橋幸利: 難治性の精神症状を伴った抗 NMDA 受容体脳炎の一例. 日本小児科学会北海道地方会第 291 回例会、札幌、2014/12/7
5. 城和歌子、佐野仁美、本間多恵子、斎田吉伯、須藤 章、川村信明: 1 歳 1 ヶ月で発見された二次性偽性低アルドステロン症の女児. 第 36 回北海道小児内分泌研究会、札幌、2015/1/31
6. 川村信明、飯塚 進、高橋 豊、東館義仁、中田修二、富樫武弘、渡辺 徹: 小児に対するインフルエンザ菌および肺炎球菌ワクチン接種の推進に関する調査研究-第 7 報-. 第 40 回札幌市医師会医学会、札幌、2015/2/22
7. 飯塚 進、渡辺 徹、中田修二、菊田英明、小池明美、高橋 豊、東館義仁、母坪智行、澤田博行、川村信明、新飯田裕一: 小中学校・保育園等での食物アナフィラキシー対策 (第 4 報) 集団生活下でのアナフィラキシー対応. 第 40 回札幌市医師会医学会、札幌、2015/2/22

その他社会貢献など

- ・北海道特定疾患対策協議会審査専門委員（川村信明）
- ・北海道小児救急医療体制整備推進協議会委員（川村信明）
- ・札幌市小児慢性特定疾患対策協議会委員（川村信明）
- ・札幌市学びの支援委員会委員（川村信明）
- ・札幌市中央区児童虐待予防・防止ネットワーク会議相談窓口相談員（川村信明）
- ・学校評議員（札幌市立桑園小学校・陵北中学校ひまわり分校）（川村信明）
- ・北海道特定疾患対策協議会審査専門委員（須藤 章）
- ・産科医療補償制度診断協力医（須藤 章）